

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

《昨今の話題》

この頃、米で大騒ぎなようです。この文が印刷される頃は多少緩和されるようですが、それにしても終戦前後の頃と幾らも差がないようです。でも今は、メン類もたくさんあるし、お金さえ出せばどこでも食べられるし、どこかの国の米はあだこうだとさへ言わなければ、絶対量の不足する国産米を皆で腹一杯食べられる訳はないから、ここは我慢のしどころとと思っています。

味が気にいらなければ炊き込み御飯という手もあるし、何だかんだといっているうちには早場米が出るだろうし。米屋の前を通る時袋が重なっていればつい手が出るのが人情ですが、「欲しいがりません勝造は」と昔の迷言を思い出してみようではありませんか。

それにしても、農家の方に聞くと十俵とれる処が、二俵か良くて三俵というのですから天災というのはすごいものです。こうなると又迷言「ぜいたくは敵だ」を思い出しているこの頃です。

大代東 跡辺三夫

便利なゴミコンポ

私は釣りが大好きで、シーズン（五月～十月）は週何度も釣りに行くことがある。釣りに行くとき必ず獲物があり、大漁のときには近所におすそ分けをして感謝されている。

御祝儀 お見舞いは

あいさつは心のふれあい
あいさつは心をつしまし
よう出あった人と
あいさつしまし
よう

さて、魚をさばく（造る）とかならず頭、内臓等が生ゴミとして発生する。特に夏の暑い日などは、これを三十分とほっておけない。どこでどうして嗅ぎつけるのか、銀バエが沢山集まり、見る間にタマゴを産みつけてしまう。また、悪臭も発生してくる。そこで大急ぎ屋敷の片隅に穴を掘り埋めていたのであるが、つい最近、埋めたところを掘り返すことがある。この臭いは、また格別で鼻が曲がるはこのことである。

このような失敗の連続から何かよい処理方法がないものかと、これ（頭、内臓）を煮て魚粕をつくってみたが、あとに残る煮汁の処理が出来ず困惑していたところに、市幹旋のゴミコンポの案内があり早速利用することになった。利用してみても、このように簡単で便利なものがあつたのかと感心したり、自分の発想の無さに情けなく思ったり、今では、我が家の生活に欠かせないものとなっている。

また、この堆肥による効果として、庭の花木も一段と見違えるように育ち、ゴミ減量、衛生面も改善され環境づくりの一役となっている。

大代東 渡辺龍雄

一日一生

—親父の教え—

私ほどの年になると、ときどき書を求められることがある。私は生来の悪

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましよう

筆なのでなるべく断わっているが、止むを得ぬ時には字面の最も少ない「一日一生」という言葉を書くことにしている。しかし、これは単なる便宜のためだけではなく、この言葉は私の座右の銘の一つとして、日常私の心を励ましてくれるものである。であるが、単純なだけに深く重要な意味を持っていると思う。

この言葉に、出典があるかどうか私は知らない。しかし、これは私の父、善次郎（明治十一年生）の教えである。一年三百六十五日に分けてある。「一日は貴い一生である。これを空費してはならない。そして有効的にこれを使用する。そして生涯を終生継続して一生は成功をもって終わるものである。」と聞かされた。

親父は小学校四年を修業しながらも、五十歳になってから早稲田大学講義録（現在の通信教育）を西園寺先代諏訪和尚から学び、毎朝日課としてお経を讀み続けていたが、不肖の子私にはこのような習慣が身につかなかった。

しかし、私は毎日を大切にし、少しでも人のため、社会のために送ることができるように、また正しい生活が送られるようにと願い、これを実践している。これは、やはり一日一生というこの言葉を心に銘じているためと思う。親父も多分この不肖の子を許してくれていることであろう。

大代東 本郷新治

「お知らせ」

大代東の分区分について

平成六年四月一日から旧大代東が

- 大代東（三百八十世帯）
- 大代南（四百五十三世帯）

に区分しました。

これから、大代五区となりますので今後共、よろしくお願い申し上げます。

旧大代東区長 渡辺 弘

大代五区子ども会育成会

体育室空使用日日程

- 大代東
 - 二日（土）・十六日（土）
- 大代南
 - 九日（土）・三十日（土）
- 大代中
 - 七日（木）・二十三日（土）
- 大代西
 - 五日（火）・十九日（火）
- 大代北
 - 十二日（火）・二十六日（火）

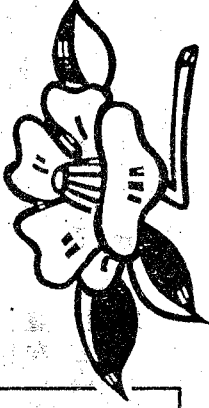
【俳句】

大代西 星 一夫

深山に 白糸深く 峰青し
深雪や なく声さびし 姿なし
声高く 美しき声 たこ上げや
雪の暮 湯舟にいそぐ 長廊下

大代地区公民館だより

事務室 364-8442



体力づくり教室

- 1 期間 5月～2月(全12回) 3 対象及び定員 女性 30名
- 毎月第1、3木曜日 4 内容 健康の増進と地域住民の連帯意識の高揚を図ります。
- 開講日 5月19日
- 2 時間 10:00～12:00

一平成6年度5月開講講座受講生募集

受講申込みの受付は、4月12日(火)午前8時30分から直接または電話(364-8442)で。講座によっては受け付け初日で定員になるものもありますので、早めに申込みください。

受講料は、無料です。ただし、教材費は自己負担となります

手編教室

- 1 期間 5月～2月(全14回)
- 毎月第1、3火曜日
- 開講日 5月17日
- 2 時間 9:30～12:00
- 3 対象及び定員 女性 20名
- 4 講師 鈴木 三代子先生
- 5 内容 製図から作品完成まで指導します。
- 6 材料費 実費負担

カラオケ教室

- 1 期間 5月～2月(全12回)
- 毎月第1、3水曜日
- 開講日 5月18日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 一般 20名
- 4 講師 プロ歌手(伊達 清隆)
- 遠藤 哲夫先生
- 5 内容 演歌の歌い方を指導。

水墨画教室

- 1 期間 5月～2月(全15回)
- 毎月第1、3木曜日
- 開講日 5月19日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 一般 20名
- 4 講師 森 寿郎先生
- 5 その他 服のないが、服代5千円～1万円必要。

華道教室

- 1 期間 5月～2月(全15回)
- 毎月第1、3金曜日
- 開講日 5月20日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 一般 25名
- 4 講師 小原流一級家元脇教授
- 伊藤 とも子先生
- 5 内容 小原流の基礎花型から学習します。

パンチワーク教室

- 1 期間 5月～2月(全15回)
- 毎月第2、4火曜日
- 開講日 5月10日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 女性 25名
- 4 講師 佐藤ひろみ先生
- 5 内容 簡単に製作出来るものから学習していきます。

ペン習字教室

- 1 期間 5月～2月(全15回)
- 毎月第2、4水曜日
- 開講日 5月11日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 一般 20名
- 4 講師 書団日院
- 菅野 みち子先生
- 5 内容 漢字、楷書、行書、草書
- 平仮名、カタカナ、実用文
- 年賀状、長文等の書き方

山茶花大学

- 1 期間 5月～2月(全10回)
- 毎月第2木曜日
- 開講日 5月12日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 60歳以上 100名
- 4 内容 高齢者の生きがいと社会の一員としての役割を考えます。館外研修もあります。

婦人教養講座

- 1 期間 5月～2月(全10回)
- 毎月第4木曜日
- 開講日 5月26日
- 2 時間 10:00～12:00
- 3 対象及び定員 女性 50名
- 4 内容 日常生活に即した問題をテーマに話し合います。館外研修もあります。